坂野班の議論から引き出した「杉並の教育2021」

基本目標

今後10年を見据えた杉並が目指す教育

目指すべき(育てたい)人間像

自ら考え、他者を認め思いやる人を育てます。

【育みたい力】

- 1 互いにやさしく支えあう力
- 2 力強(生きる力
- 3 自ら学び、地域・社会に貢献する力

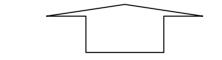


基本的な視点

* これまでの教育改革の成果を生かし、効果的な施策は更なる充実を図る。 ライフステージを通じた「学びの連続性」と「きめ細かな支援」を重視する。 幼児から学齢期、その後の生涯学習まで、誰もが学びあい育ちあう地域をつくる。 家庭・地域・学校・行政の、「関わり」「繋がり」を重視した教育を推進する。 地域との繋がりを生かした教育の更なる展開(点から線、線から面へ)を進める。 「学び」を重視した杉並の教育を推進する。 坂野職務代理意見

「教える」から「学ぶ」へのシフト。多様な「学びの機会」の提供・創出。

政(施)策の方向



- ・ 親の子育て力(親力、家庭の教育力)の支援と就学前教育の充実
- ・ 地域の特性とマッチした各学校の特色ある教育活動の展開
- ・ 高校生・大学生も、地域に関わり貢献できるしくみづくり
- ・ 世代を越えた多様な学びの機会・場の充実と成果を地域に活かすしくみづくり